

AIを活用した 需要予測コンサルティングサービス

AI活用フェーズごとの悩みに合わせた需要予測の活用定着を支援することで
企業の需給・生産計画の高度化に貢献

需要予測は生産計画や設備投資計画の最適化、欠品や過剰在庫を予防する在庫計画の起点となる重要なプロセスであり、従来より多くの企業では計画担当者の手作業のもと、経験や勘によって運用されています。

一方、COVID-19を例として、不確実性の高い経営環境や人手不足が続く中、従来の手作業を中心とした需要予測から、作業負荷が小さく説明可能であり且つ精度が高いAI需要予測が求められています。

アビームコンサルティングは、これまで培ってきた業務改革コンサルティングの実績とAI利活用の知見・ノウハウにより、AI需要予測の効果算定や適用範囲の明確化、AI需要予測を活用した業務プロセス定義や現場意識の醸成を通じて、デジタル化改革構想、テクノロジーの概念検証、改革実現を支援します。

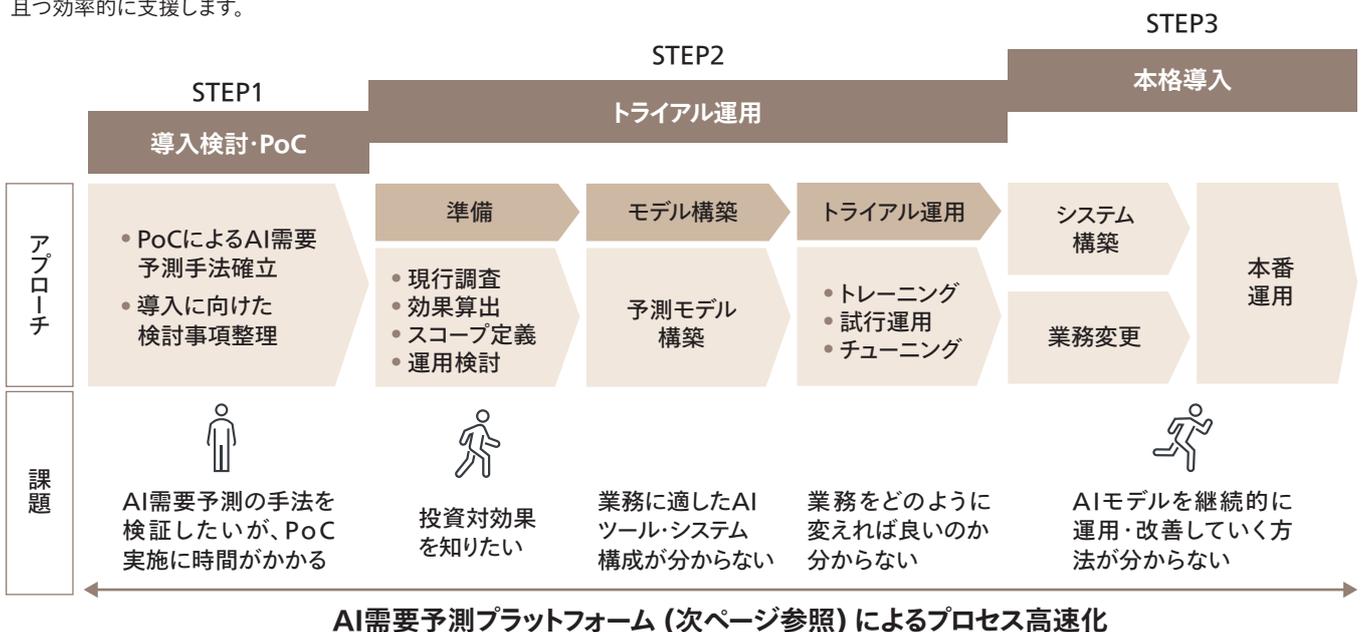
需給・生産計画の高度化が進まない真因

AI需要予測のPoC実施後、最適な需要予測の導入ステップが判らず、PoCから先に進めない、本番システムは構築したが予測精度が悪い、運用負荷が大きい等の理由で導入後に活用できないといった事態が散見されます。上記事態に陥らないため、適切な導入ステップと対策を着実に実行することが、需給・生産計画の高度化に極めて重要な要素となります。



AI需要予測コンサルティングサービスの概要

アビームコンサルティングは、AI活用による予測手法の確立や予測精度向上に加え、総合コンサルティングファームならではの幅広い業種／サービスのノウハウを組み込んだテンプレートとデータアナリティクス基盤によるAI需要予測プラットフォームを活用して、企業の需給・生産計画の高度化を効果的且つ効率的に支援します。

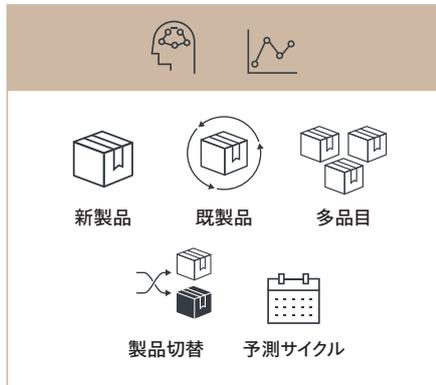


AI需要予測プラットフォームの仕組み

AI需要予測の導入に際しては、予測精度の妥当性の判断に加えて、需要予測の運用立ち上げ・定着等のクライアント固有の難しい課題への対処が必要となります。当社需要予測ナレッジを集約したAI需要予測プラットフォームとデータアナリティクス基盤を活用することで、コストと時間を削減して、AI需要予測の導入検証を始めることができます。

AI需要予測プラットフォーム(DFP)

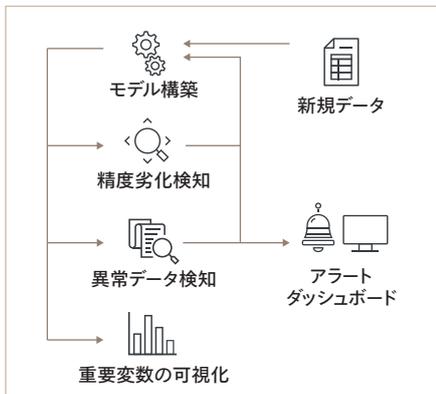
1. 需要予測ノウハウを組み込んだテンプレートを多数用意しているため、用途に合わせた高精度モデルを素早く構築することが可能です



	AI需要予測機能*	主な内容/ポイント
1	新製品予測	発売開始前・直後で販売実績がないまたは実績データが不十分な段階で予測
2	既製品予測	クラスター単位予測や統計処理により、最適な手法を自動で割り当て予測
3	多品目予測	SCMで求められる数十万から数百万点の品目の出荷予測
4	モデルチェンジ予測	製品切り替えに伴う後継製品の需要予測
5	シミュレーション	新製品など過去実績が不十分製品を既存製品実績を元にして需要予測

(*一部機能を抜粋)

2. AI運用のテンプレートを用意しているため、導入後の運用負荷を低減することが可能です。



	AI運用機能*	主な内容/ポイント
1	再学習・モデル選択自動化	学習データから自動で特徴量やアルゴリズムを自動選択し、複数モデルの構築および最良のモデルを選択
2	新規データ取得/加工/予測の自動化	新規データの取得/加工/予測を指定したタイミングで自動実行
3	異常データ検知	予測対象のデータに未知のデータや異常データが入っていたときに自動検知し、アラート通知またはダッシュボード画面に表示
4	精度劣化検知	モデル精度が劣化した際に自動で劣化を検知し、アラート通知またはダッシュボード画面に表示
5	モデルの重要変数の可視化	構築したモデルがどの変数を重要視しているか等、予測根拠を表示

(*一部機能を抜粋)

AI需要予測コンサルティングの3つの強み

アビームコンサルティングのAI需要予測コンサルティングサービスでは、AI活用への知識に加え、業界・プロセスの知見を活かした施策を、実績のあるテンプレートとプラットフォームにより効果的かつ効率的に実行が可能です。

強み1

・インダストリー、プロセス、AIの豊富な知見と経験

長年培ってきた豊富な業界知見や経験を活用し、業界を取り巻く外部環境の変化を幅広い視野で捉え、インダストリーコンサルタント×プロセスコンサルタント×AI専門コンサルタントで需要予測高度化を実現。

強み2

・テンプレートによる効率的なサービスデリバリー

需要予測のナレッジを集約したAI需要予測機能テンプレートとAI運用機能テンプレートにより、プロジェクト推進や需要予測業務モデル化を効率的に行うことができるため、クライアント固有の課題にフォーカスが可能。

強み3

・データアナリティクス基盤によるクイックな検証推進

AIモデルの構築と実データを用いた検証には、実績のあるデータアナリティクス基盤を活用。検証に必要なツールやライブラリ、セキュリティ設定済み環境をクイックに立ち上げ、リードタイムを短縮。